

◆◆◆◆◆  
外間 勝嘉 議員  
◆◆◆◆◆



パインの生産振興

**質** 村は昔パインの産地であったが、現在は減少している。近年は果樹用パインとして、県外出荷や道の駅等で販路が拡大している。

施政方針でも試験栽培を行い、産地化に向けて取り組むとあるが、農家への苗の供給計画があれば、お聴かせください。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正

今年度、沖縄県強い農業づくり推進等補助金・パインアップル振興対策推進事業を活用して、まずは展示圃の設置、早ければ平成30年度には、農家に苗が配布できる取り組みを進めている。

◆◆◆◆◆  
恩納村青年農業クラブの再結成  
◆◆◆◆◆

**質** 村に、40歳未満の後継者は何名いますか。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
農家基本台帳システムの中で20歳以上、39歳以下の農業従事者、現在22名の後継者がいます。約46%が、喜瀬武原区に在る状況。

**質** 村の農業後継者のため再結成は必要では。技術研修会、先進地視察研修、本土と海外、畜産業者交流会、他市町村や異業種間交流、村行事への参加、村行政としてどうお考えか。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
これから青年農家後継者の方々が、農業を牽引していく重要な役目もごいます。要望があれば、前向きに取り組んで参りたい。

◆◆◆◆◆  
産地。パワーアップ事業  
◆◆◆◆◆

**質** 事業について教えて頂きたい。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
国のPPP関連予算の位置付けで、創設された事業です。

◆◆◆◆◆  
吉山盛次郎 議員  
◆◆◆◆◆



介護に係る諸問題

**質** 地域支援事業に係る生活支援、介護予防サービス、法改正を見据えた当該事業の進捗状況を知りたい。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
平成28年度から市町村事業として通所介護や訪問看護等、介護予防、生活支援サービス事業を含めて、事業を展開しています。平成29年度も引き続き、現行相当のサービス及び通所型サービスAを実施して参ります。

その他に、一般介護予防事業、在宅医療、介護連携推進事業も併せて実施します。

**質** 保険料の均一賦課に向けて動きがあります。懸念する事項はありますか。

恩納村の保険料のランクと、それに係る考え方を教えてください。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
本村は、保険料が最も高い「3ランク」に該当しております。要因として、介護保険料の認定率や、1人当たりの給付が高いためと考えてます。

**質** この原因の状況を改善するには、支援事業を充実させる。どういう方向性を見出していますか。

**答** 福祉健康課長 長浜保治  
介護を受ける前に、予防の事業を継続して重点的に取り組んでいきたい。そのことによって、介護料の負担の軽減になるかと考えてます。

◆◆◆◆◆  
教育行政  
◆◆◆◆◆

**質** 人材育成に係る、村独自の継続した教育システムについて伺いたい。

**答** 学校教育課長 石川 司  
今現在、村独自の継続した教育システムは、プラン化されてません。人材育成の一つとして、今年度より村内事業所の代表者と意見交

まず地域で同じ品目、例えば「小菊」、生産高の10%アップ、若しくは生産コストを10%削減何れかの目標を立て、地域全体の80%が、その目標を達成する取り組み内容で、農業機械のリース事業で簡易ハウス資材に対するの助成金です。

この目標が達成されるまでは、国に対して報告義務がございます。村で、事業導入できないか。

**答** 農林水産課長 佐渡山安正  
地域の合意形成が図られれば、我々の方としては、積極的に推進していきたい。

◆◆◆◆◆  
喜瀬武原冠水被害  
◆◆◆◆◆

**質** 現在の進捗状況、要請行動は。

**答** 建設課長 大城 学  
岩石の除去についても、沖縄県河川課北部土木事務所、喜瀬武原区長、恩納村、米軍不動産部の立ち会いのもと、現地踏査を行い、岩石の除去について要請しております。

下流の岩石については、引き続き米軍不動産部と協議し、実施に向けて対応していくとの報告を受けております。

換を開催し、企業がどのような人材を求めているか、学校の中でどのような教育を行って欲しいか、意見交換を行いました。

**質** 学校支援本部事業の活動内容と実績を伺います。

**答** 社会教育課長 大城保篤  
学校支援事業の企画実施及び推進、地域コーディネーターの配置、ボランティアバンクの作成及び学校支援事業の普及啓発。実績としては、平成28年度、日数19日、人数46人です。

◆◆◆◆◆  
商業的民泊・修学旅行民泊  
◆◆◆◆◆

**質** 商業的民泊について、近隣住民からの苦情はあるか。そして、無許可施設への対応は、適宜実施されているか。

**答** 商工観光課長 宮平 寛  
夜間における騒音に対して3件寄せられています。無許可施設に対する対応について、許可を含めて実態が掴めていないこともあり、実施できていない。

無許可施設に対する罰則強化を盛り込んだ、旅館業法の改正が進められている。



多雨時のオククビ川の冠水被害状況

◆◆◆◆◆  
県道104号線から高速道路へのスマートインターチェンジ  
◆◆◆◆◆

**質** 村の観光、安富祖校区の産業・観光への貢献、旧プロイラー跡地の開発、県民の森の利活用、金武地区消防の救急体制の迅速化の確立、金武町の観光への貢献、国道329号交通停滞の緩和、キャンプハンセン職員の職場への交通の停滞緩和など、恩納村と金武町が、要請行動を強力に推し進める必要があると思います。

**答** 建設課長 大城 学  
今後は、スマートインターチェンジの早期実現に向けて、金武町と連携を図りながら要請活動を行ってまいります。

◆◆◆◆◆  
米軍用地の共同使用等  
◆◆◆◆◆

**質** 米軍用地共同使用に係る協定書の内容、米軍用地内のヘリパットの総数と、設置場所を把握しているのか。

**答** 総務課長 新里勝弘  
施設は8施設、協定書の内容としては、使用の期間終了は軍用地の返還、米軍、日本政府、使用者の同意による。

また原則、維持管理は使用者。その中で、ダムでの訓練の実施は可能。その他、消火等の訓練による貯水池の水の無料使用があります。

**答** 企画課長 山城雅人

ヘリパットの総数は、キャンプ・ハンセン内に「レンジア」「当袋川ダム」「恩納ダム」近くに3カ所です。

**質** 嘉手納弾薬庫には、ヘリパットはないのですか。

**答** 企画課長 山城雅人  
嘉手納弾薬庫について、ヘリの訓練が多数あると聞いている。ヘリの着陸帯、確認しておりません。